

令和9年度
地域間幹線系統確保維持計画
(素案)

令和8年5月
沖縄県生活交通確保維持協議部会

< 目 次 >

		(頁)
1	地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性	……3
2	地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果。その目標を達成するために行う事業及びその実施主体	……3
3	地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者	……5
4	地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額	……5
5	別表1の補助事業の基準ホに基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要	……5
6	別表1の補助事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧	……5
7	地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組	……5
8	外客来訪促進計画との整合性	……5
9	車両の取得に係る目的・必要性	……5
10	車両の取得に係る定量的な目標・効果	……5
11	車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額	……5
12	協議会メンバーの構成	……6
【添付様式】		
○ 表1	： 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者	……7
○ 表3	： 別表1の補助事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧	……9
○ 表4	： 別表1及び別表3の補助事業の基準ホに基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要	……9
○ 表6	： 車両の取得計画の概要	……9
【別添】		
資料	： 路線別 運行回数、輸送量等の目標(計画)値	……10
資料	： 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組	……11
資料	： 各生活交通路線の路線図	……23

◆ 地域間幹線系統確保維持計画 ◆

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

生活交通路線は、学生、高齢者等のいわゆる交通弱者を含めた地域住民にとって日常生活の足として欠かせない移動手段であるが、利用者減少等の結果、運賃収入のみによる運行の維持確保が困難となっている。

このことから、生活交通路線に対し引き続き支援を行い、通勤、通学、通院等、住民の生活に必要な交通手段を確保する必要がある。

2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果、定量的な目標を達成するために行う事業及びその実施主体

沖縄県生活交通確保維持協議部会内において、サービス・利便性の向上による補助対象系統の利用者確保、利用状況に応じた運行形態の見直し等の協議を行う。

実施主体の関係市町村及びバス事業者は、補助対象系統について沖縄県生活交通確保維持協議部会で協議した取組(周知広報、運行計画の見直しやフリー乗車券のPR活動等)を実施し、運送収入1%の収支改善に努める。

3 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

- 計画期間 : 令和9年度 から 令和11年度
- 運送予定者の選定 : 補助対象路線の運行に係る企画競争により選定
- 運送系統の概要 : 選定した運送予定者が運行する系統毎の運行本数等は下表のとおり
- 輸送量等 : 別添資料1「路線別の運行回数、輸送量等の目標(計画)値」のとおり

系統番号	系統名	起点－経由地－終点	運送予定者	運行	運行本数(往復)		備考
					平日	土曜・日曜・祝日	
77	名護東線	屋慶名－辺野古－名護	沖縄バス(株)	毎日	平日	12	
					土曜	10	
					日曜	10	
					祝日	10	
52	与勝線	那覇－渡口－屋慶名	沖縄バス(株)	毎日	平日	17	
					土曜	17	
					日曜	11	
					祝日	11	
40	大里線	那覇－仲程－南城	沖縄バス(株)	毎日	平日	17	
					土曜	17	
					日曜	11	
					祝日	11	
82	玉泉洞糸満線	糸満－具志頭－玉泉洞	(株)琉球バス交通	毎日	平日	12	
					土曜	11	
					日曜	11	
					祝日	11	
105	豊見城市内一周線	豊崎－渡橋名－豊崎	(株)琉球バス交通	毎日	平日	12	
					土曜	8	
					日曜	8	
					祝日	8	
62	中部線	読谷－コザ－砂辺	(株)琉球バス交通	毎日	平日	22.5	
					土曜	15.5	
					日曜	15.5	
					祝日	15.5	
47	那覇てだこ線	那覇－浦添高校－てだこ浦西駅	那覇バス(株)	平日	平日	3	
					土曜	0	
					日曜	0	
					祝日	0	
45	与根線	具志－真玉橋－具志	那覇バス(株)	毎日	平日	23	
					土曜	15	
					日曜	15	
					祝日	15	
101	平和台安謝線	具志－我那覇－具志	那覇バス(株)	平日 土曜	平日	9	
					土曜	3	
					日曜	0	
					祝日	0	
446	那覇糸満線	那覇－豊見城－糸満	那覇バス(株)	毎日	平日	25	
					土曜	20	
					日曜	19	
					祝日	19	
65 66	本部半島線	名護－渡久地－名護	共同運行 ・沖縄バス(株) ・(株)琉球バス交通	毎日	平日	27	
					土曜	26	
					日曜	26	
					祝日	26	
67	辺土名線	名護－大宜味－辺土名	共同運行 ・沖縄バス(株) ・(株)琉球バス交通	毎日	平日	12	
					土曜	11	
					日曜	11	
					祝日	11	

4 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額、補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

(単位:千円)

系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額				
				国	県	市町村	事業者	
R9	77	名護東線	沖縄バス(株)	35,918	17,959	17,959	—	0
	52	与勝線	沖縄バス(株)	9,017	1,435	1,435	—	6,147
	40	大里線	沖縄バス(株)	3,467	1,359	1,359	—	749
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	30,121	3,583	3,583	22,955	0
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	18,769	6,878	6,878	5,013	0
	62	中部線	(株)琉球バス交通	24,598	4,637	4,637	—	15,324
	47	那覇てだこ線	那覇バス(株)	314	157	157	—	0
	45	与根線	那覇バス(株)	20,514	10,257	10,257	—	0
	101	平和台安謝線	那覇バス(株)	7,738	1,358	1,358	—	5,022
	446	那覇糸満線	那覇バス(株)	24,190	2,394	2,394	—	19,402
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	100,710	15,161	15,161	33,497	36,891
	67	辺土名線	共同運行 ※	40,515	10,462	10,462	5,838	13,753
	計			315,871	75,640	75,640	67,303	97,288

系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額				
				国	県	市町村	事業者	
R10	77	名護東線	沖縄バス(株)	36,042	18,021	18,021	—	0
	52	与勝線	沖縄バス(株)	9,053	1,441	1,441	—	6,171
	40	大里線	沖縄バス(株)	3,481	1,365	1,365	—	751
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	30,214	3,594	3,594	23,026	0
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	18,845	6,906	6,906	5,033	0
	62	中部線	(株)琉球バス交通	24,697	4,655	4,655	—	15,387
	47	那覇てだこ線	那覇バス(株)	315	157	157	—	1
	45	与根線	那覇バス(株)	20,575	10,287	10,287	—	1
	101	平和台安謝線	那覇バス(株)	7,785	1,367	1,367	—	5,051
	446	那覇糸満線	那覇バス(株)	24,261	2,401	2,401	—	19,459
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	100,999	15,204	15,204	33,593	36,998
	67	辺土名線	共同運行 ※	40,638	10,494	10,494	5,856	13,794
	計			316,905	75,892	75,892	67,508	97,613

系統番号	系統名	補助対象事業者	欠損額 (年間)	負担者及び負担額				
				国	県	市町村	事業者	
R11	77	名護東線	沖縄バス(株)	35,917	17,958	17,958	—	1
	52	与勝線	沖縄バス(株)	9,008	1,434	1,434	—	6,140
	40	大里線	沖縄バス(株)	3,467	1,359	1,359	—	749
	82	玉泉洞糸満線	(株)琉球バス交通	30,129	3,553	3,553	23,023	0
	105	豊見城市内一周線	(株)琉球バス交通	18,788	6,885	6,885	5,018	0
	62	中部線	(株)琉球バス交通	24,622	4,641	4,641	—	15,340
	47	那覇てだこ線	那覇バス(株)	313	156	156	—	1
	45	与根線	那覇バス(株)	20,501	10,250	10,250	—	1
	101	平和台安謝線	那覇バス(株)	7,729	1,357	1,357	—	5,015
	446	那覇糸満線	那覇バス(株)	24,176	2,392	2,392	—	19,392
	65/66	本部半島線	共同運行 ※	100,720	15,162	15,162	33,500	36,896
	67	辺土名線	共同運行 ※	40,524	10,465	10,465	5,839	13,755
	計			315,894	75,612	75,612	67,380	97,290

※沖縄バス(株)と(株)琉球バス交通の共同運行。

5 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱別表1(第6条第1項関連)の補助対象事業の基準ホただし書きに基づき、活性化法定協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 …表3

系統41 那覇てだこ線
101 平和台安謝線

6 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱別表1(第6条第1項関連)の補助対象事業の基準ニに基づき、活性化法定協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 …表4

中心市町村に準ずる市町村:うるま市、糸満市
※中心市町村:那覇市、石垣市、名護市、沖縄市、平良市(平成13年3月時点の市町村)

7 地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組

別紙:「地域公共交通確保維持事業の生産性を向上させる取組」のとおり。

8 外客来訪促進計画との整合性

本県においては、観光振興ロードマップが策定されており、外国人観光客の来訪の促進等による国際観光の振興に関する法律に基づく外客来訪促進計画は策定されていないため、該当なし。

9 車両の取得に係る目的・必要性

本県の乗合バスにおけるノンステップバスの導入比率(※1)は、令和6年度末に73.7%となり、全国の72.1%を上回っているが、バリアフリー法に基づく基本方針における目標値(第4次目標:令和7年度末約80%、令和12年度末約90%)には達しておらず、更なるバリアフリーの推進が求められる。また、老朽化した車両も多く用いられており、利用者の利便性・快適性確保の観点からも課題が多い。

今後、高齢化が進む中において車両のバリアフリー化は不可避の課題であり、また、利便性・快適性の向上による利用者確保のためにも定期的な車両の更新が求められる。

※1「都道府県別移動円滑化基準適合車両導入状況」(国土交通省)
ノンステップ対象車両数比より

10 車両の取得に係る定量的な目標・効果

バリアフリー対応車の導入・増車により高齢者や障害者等にとって安全で利便性の高い移動手段の確保を図る。また、新規車両への更新により低燃費の車両を導入・運行することでランニングコストやCO2を削減し、当該路線の収支等改善を図るとともに、利便性・快適性向上による利用者確保を図り、路線を維持・確保する。

11 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額 …表6

(単位:千円)

運送予定者		補助対象 車両数	補助金の負担者及び負担額		
			国	県	市町村
R9	沖縄バス(株)	4	7,826	7,826	—
R10	沖縄バス(株)	4	3,801	3,801	—
R11	沖縄バス(株)	4	2,203	2,203	—

12 協議会メンバーの構成

	団体	委員
市 町 村	那覇市	市長
	宜野湾市	市長
	石垣市	市長
	浦添市	市長
	名護市	市長
	糸満市	市長
	沖縄市	市長
	豊見城市	市長
	うるま市	市長
	宮古島市	市長
	南城市	市長
	国頭村	村長
	大宜味村	村長
	東村	村長
	今帰仁村	村長
	本部町	町長
	恩納村	村長
	宜野座村	村長
	金武町	町長
	伊江村	村長
	読谷村	村長
	嘉手納町	町長
	北谷町	町長
	北中城村	村長
	中城村	村長
	西原町	町長
	与那原町	町長
	南風原町	町長
	粟国村	村長
	久米島町	町長
	八重瀬町	町長
	竹富町	町長

	団体	委員
バス事業者	伊江島観光バス(株)	代表取締役社長
	沖縄バス(株)	代表取締役社長
	(株)琉球バス交通	代表取締役社長
	那覇バス(株)	代表取締役社長
	平安座総合開発(株)	代表取締役社長
	(株)八千代バス・タクシー	代表取締役社長
	宮古協栄バス(資)	代表社員
	(資)共和バス	代表社員
	東運輸(株)	代表取締役社長
	西表島交通(株)	代表取締役

国・県	内閣府沖縄総合事務局	運輸部長
	沖縄県	企画部長
		企画部交通支援課長

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者
(地域間幹線系統)

令和9年度

都道府県 (市区町 村)	運送予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業 に要する国庫補 助額(千円)	協働 特例 措置
沖縄県	沖縄バス(株)	(1) 77 名護東線	17,959	
	沖縄バス(株)	(2) 52 与勝線	1,435	
	沖縄バス(株)	(3) 40 大里線	1,359	
	(株)琉球バス交通	(4) 82 玉泉洞糸満線	3,583	
	(株)琉球バス交通	(5) 105 豊見城市内一周線	6,878	
	(株)琉球バス交通	(6) 62 中部線	4,637	
	那覇バス(株)	(7) 47 那覇てだこ線	157	
	那覇バス(株)	(8) 45 与根線	10,257	
	那覇バス(株)	(9) 101 平和台安謝線	1,358	
	那覇バス(株)	(10) 446 那覇糸満線	2,394	
	共同運行 (沖縄バス・琉球バス交通)	(11) 65/66 本部半島線	15,161	
	共同運行 (沖縄バス・琉球バス交通)	(12) 67 辺土名線	10,462	
合 計			75,640	

(注)

1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図を添付すること。
2. 「特例措置」には、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合には「1」を、平成29年8月2日改正附則第2条の規定に該当する場合には「2」を記載する。

表3 別表1及び別表3の補助事業の基準に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要

沖縄県

番号	系統名	理 由	運行回数	
			土曜	日曜祝日
7	47	当該系統は、乗務員不足により運行継続が困難な路線として一度廃止された路線であるが、実証実験の結果、平日の通勤・通学の一定数以上の需要が確認できた。そのため、地域の生活の足を確保しながら、持続可能なダイヤ設定とするため、平日3回の運行回数としている。	0	0
9	101	当該系統は、那覇市曙地区、浦添市伊奈武瀬への通勤需要を主とする唯一の幹線系統である。しかしながら、日曜祝日は通院等の利用もないことから輸送需要が極めて少ないため平日・土曜日のみの運行となっている。	3	0

(記載要領)

- ・「番号」の欄には、今年度補助を受けようとする系統の一連番号から抽出して記載
- ・「系統名」の欄は、「番号」の欄に対応した系統を記載
- ・「理由」の欄は、生活交通の確保に支障がないとした理由を記載

表4 別表1の補助事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

都道府県名	広域行政圏名	市町村名	指定の理由
沖縄県	中部広域市町村圏	うるま市	沖縄本島の中部に位置し、隣接の沖縄市、恩納村等から、うるま市役所、中部病院、市内の県立高等学校への利用者がいるため。
	南部広域市町村圏	糸満市	沖縄本島南部に位置し、本島南部支線の拠点となっており、県立糸満青年の家、南部戦跡、糸満高校などが立地しているため。

表6 車両の取得計画の概要

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象 車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)
沖縄県	沖縄バス(株)	4	7,826

路線別 運行回数、輸送量等の目標（計画）値

			計画年度	運行日数	運行回数 (一日あたり)	平均乗車 密度	輸送量
沖縄バス (株)	77	名護東線	R9	365日	4,136.0回 (11.3)	6.5人	73.4人
			R10	366日	4,150.0回 (11.3)	6.5人	73.4人
			R11	365日	4,136.0回 (11.3)	6.5人	73.4人
	52	与勝線	R9	365日	5,779.0回 (15.8)	7.4人	116.9人
			R10	366日	5,802.0回 (15.8)	7.4人	116.9人
			R11	365日	5,773.0回 (15.8)	7.4人	116.9人
	40	大里線	R9	365日	1,459.0回 (3.9)	4人	15.6人
			R10	366日	1,465.0回 (4)	4人	16人
			R11	365日	1,459.0回 (3.9)	4人	15.6人
(株)琉球バス交通	82	玉泉洞糸満線	R9	365日	4,258.0回 (11.6)	2.1人	24.3人
			R10	366日	4,271.0回 (11.6)	2.1人	24.3人
			R11	365日	4,271.0回 (11.7)	2.1人	24.5人
	105	豊見城市内一周線	R9	365日	3,892.0回 (10.6)	6.8人	72人
			R10	366日	3,908.0回 (10.6)	6.8人	72人
			R11	365日	3,908.0回 (10.7)	6.8人	72.7人
	62	中部線	R9	365日	7,358.0回 (20.1)	5.8人	116.5人
			R10	366日	7,388.0回 (20.1)	5.8人	116.5人
			R11	365日	7,388.0回 (20.2)	5.8人	117.1人
那覇バス (株)	47	那覇てだこ線	R9	244日	732.0回 (3)	5.2人	15.6人
			R10	245日	735.0回 (3)	5.2人	15.6人
			R11	243日	729.0回 (3)	5.2人	15.6人
	45	与根線	R9	365日	7,790.0回 (21.3)	5.6人	119.2人
			R10	366日	7,813.0回 (21.3)	5.6人	119.2人
			R11	365日	7,785.0回 (21.3)	5.6人	119.2人
	101	平和台安謝線	R9	294日	2,496.0回 (8.4)	5.8人	48.7人
			R10	296日	2,511.0回 (8.4)	5.8人	48.7人
			R11	294日	2,493.0回 (8.4)	5.6人	47人
	446	那覇糸満線	R9	365日	8,520.0回 (23.3)	5.6人	130.4人
			R10	366日	8,545.0回 (23.3)	5.6人	130.4人
			R11	365日	8,515.0回 (23.3)	5.6人	130.4人
(株)琉球バス (株)共同運行	65 66	本部半島線	R9	365日	9,733.0回 (26.6)	2.4人	63.8人
			R10	366日	9,761.0回 (26.6)	2.4人	63.8人
			R11	366日	9,761.0回 (26.6)	2.4人	63.8人
	67	辺土名線	R9	365日	4,258.0回 (11.6)	3.2人	37.1人
			R10	366日	4,271.0回 (11.6)	3.2人	37.1人
			R11	366日	4,271.0回 (11.6)	3.2人	37.1人

平均乗車密度：始点から終点まで平均して常時バスに乗り込んでいる人数

(一日あたり) 輸送量：一日あたり運行回数×平均乗車密度